

3月18日は「点字ブロックの日」

1967年のこの日、世界で初めての点字ブロックが、岡山県立岡山盲学校に近い国道の交差点（岡山市中区原尾島）に設置され、生徒が記念の渡り初めを行いました。

点字ブロックは、発明家の三宅精一氏が、日本ライトハウス（目の見えない方・見えにくい方のための総合福祉施設）の岩橋英行理事長との出会いをきっかけに、

私財を投じて考案・発明しました。

その後、全国に広げるために安全交通試験研究センターを設立し、生涯をかけてその事業に取り組みました。



このマークを知っていますか？

障がいのある人に対応した施設、設備やルールなどの存在を示したり、障がいのある人が支援を必要としていることを分かりやすく伝えるため、様々なマークがあります。これらは国際的に定められたものや、障がい者団体等が独自に策定して普及を進めているものもあります。

内閣府 ホームページより引用

盲人のための 国際シンボルマーク



世界盲人会連合で制定された盲人のための世界共通マークです。

聴覚障害者標識 (聴覚障害者マーク)



聴覚障がいであることを理由に、免許に条件を付されている方が運転する車に表示することを義務付けられているマークです。

ヘルプマーク



外見から分からなくとも援助や配慮を必要としている方が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることができるマークです。

耳マーク



聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークでもあります。

ハート・プラスマーク



「身体内部（心臓、呼吸機能、じん臓、膀胱、直腸、小腸、肝臓、免疫機能）に障害がある人」を表しています。

「白杖 SOS シグナル」 普及啓発シンボルマーク



白杖を頭上 50cm 程度に掲げて SOS のシグナルを示している障害のある人を見かけたら、進んで声をかけて支援しようという「白杖 SOS シグナル」運動の普及啓発シンボルマークです。

社会福祉法人 天摂会

ハートフル多聞 坂根 〒709-0873 岡山市東区瀬戸町坂根 792-14

- 特別養護老人ホーム多聞荘
- 多聞荘デイサービスセンター
- ケアハウスたもん荘

ハートフル多聞 山陽 〒709-0827 赤磐市山陽 1丁目6番3号

- 山陽多聞荘デイサービスセンター

ハートフル多聞 〒709-0861 岡山市東区瀬戸町瀬戸 33

- サービス付き高齢者向け住宅

- ハートフル多聞キッズルーム

- 訪問介護 〒709-0861 岡山市東区瀬戸町瀬戸 12-1

- ハートフル多聞指定居宅介護支援事業所 〒709-0861 岡山市東区瀬戸町瀬戸 36-1 TEL (086) 952-5020 FAX (086) 952-0058

- ハートフル多聞相談支援事業所 〒709-0861 岡山市東区瀬戸町瀬戸 36-1 TEL (086) 230-2250

ハートフル多聞 備前 〒705-0025 備前市鶴海 2401

- 特別養護老人ホーム備前多聞荘

- 盲養護老人ホーム備前多聞荘

<http://www.tensetsukai.or.jp/>

TEL (086) 953-0011 FAX (086) 953-0012

□ 多聞荘ショートステイセンター

□ 多聞荘指定居宅介護支援事業所

TEL (086) 952-5200 FAX (086) 952-5203

□ 小規模多機能型居宅介護

□ ハートフル多聞スマイルキッズ

TEL (086) 952-2288 FAX (086) 952-5515

□ 備前多聞ショートステイセンター

□ 備前多聞訪問介護

□ 備前多聞相談支援事業所

TEL (0869) 65-8975 FAX (0869) 65-8234

□ 備前多聞荘

□ 備前多聞荘訪問介護

□ 備前多聞荘相談支援事業所

月刊たーくんはデイサービスご利用者様が三つ折りにしてくれています。

2020年3月号

社会福祉法人 天摂会



月刊

たーくん



多聞荘デイサービスセンター

ボランティアの方にお越しいただき、ギターでオリジナルソングの弾き語りをしていただきました。とても素敵なメロディと歌詞、そして優しい歌声でみなさん聴き惚れていきました。



2月の創作活動では毛糸で鬼や、小麦粉粘土でひな人形を作りました。特にひな人形は顔の細かいパートを作る時に指先の訓練になり、帰りの時間も忘れるほど夢中で作成されました。



ケアハウスたもん荘

今月はケアハウスのお試し部屋をご紹介致します。ケアハウスにはご予約を頂くと、宿泊体験が可能な部屋がございます。ベッド・寝具一式・テレビ・冷蔵庫・その他の家具も備え付けていますので、日用品・薬・衣類等・身の回りの物をご持参頂くだけで、すぐにでも生活が出来る空間になっています。ケアハウスでは、畑作業をしたり、抹茶会があつたりとお楽しみ行事もありますよ☆^ ^☆ 今後ケアハウスに入居したいとお考えの方、少し興味がある方、ご自宅での生活が不安な方等、見学も随時受け付けていますので、「ちょっと覗いてみようかな」と気軽に気持ちで遊びに来てください！^ ^ ケアハウス職員一同お待ちしております☆



キッチン(IH)もあります。



春にはお試し部屋より綺麗な桜を見ることが出来ます。居室のバルコニーからも桜並木を眺めることが出来ます。



手すりがあるので安心。ウォレット付きです。

山陽多聞荘デイサービスセンター

2月3日より「節分週間」として豆まきを開催しました。

山陽多聞荘デイサービスセンターのマスコット「赤鬼」が玄関でお出迎えしています。

今年は「赤鬼」「青鬼」が登場し「鬼は外！」と元気に豆をまき、鬼退治。

鬼の登場にびっくりされる方もいらっしゃいましたが、多くの方に喜んでいただきました。

豆まきの後は豆を美味しくいただきました。



鬼
ば
タ
!!

ハートフル多聞

節分の豆まきイベントを開催しました。

皆さんが健康で楽しくハートフルで過ごせるように、厄除けと招福を祈念しました。

皆さん鬼に向かって力強く豆を投げられていました。

最後は鬼と一緒に記念写真や美味しい甘納豆を楽しみました。



特別養護老人ホーム備前多聞荘

豆まきをしました。職員が鬼になり、利用者の皆さんに豆をぶつけてもらいました。

今年の鬼は的が大きく、皆さんの投げる豆がことごとく命中します！！

たまに鬼が打ち返してくる場面も(*`艸')গিঁহু

皆さん、豆まきをとても楽しめていました！

豆まきの後は鬼から、おしごと甘酒のプレゼントがあり、

皆さん、美味しいように飲まれていました。



2月は多聞荘に個性あふれる鬼が出現しました。



特別養護老人ホーム多聞荘

厨房のスタッフが張り切って節分弁当を作ってくださいました。

季節感を味わいながら皆さんでおいしく頂きました。

レクリエーションでは豆に見立てた手作りの玉を鬼に投げつけ鬼退治を行いました。

「鬼は外、福は内」と元気な掛け声と共に玉を投げられ、利用者様にとってはストレス発散になり、無病息災を願いながら鬼退治も無事に終わりました。



盲養護老人ホーム備前多聞荘

利用者様に手伝って頂き、正面玄関前にひな人形を飾りました♪

まずは箱からお人形を出し、飾り方の見本が掲載されたカタログと見比べながら

「この刀はこの人のじゃろうか?」「いやこっちの人じゃない?」と盛り上がり、

笑いに包まれながら飾りつけを行い、あっという間に立派な七段飾りが完成しました。

